

## 第 3 7 回 神 奈 川 県 テ コ ン ド ー 選 手 権 大 会 要 項

### 【 1 】 名 称

第 3 7 回 神 奈 川 県 テ コ ン ド ー 選 手 権 大 会

### 【 2 】 主 催

神 奈 川 県 テ コ ン ド ー 連 盟 会 長 河 明 生  
担 当 事 務 局 長 吉 川 真 ( 0 9 0 - 1 7 9 5 - 0 3 7 5 )

### 【 3 】 後 援

日 本 テ コ ン ド ー 協 会、  
神 奈 川 県 ( 最 優 秀 選 手 ・ 神 奈 川 県 知 事 賞 ) 神 奈 川 県 教 育 委 員 会

### 【 4 】 目 的

- 1) ルールを尊ぶ J T A の 試 合 を 通 じ て 神 奈 川 県 民 等 の 健 全 な 精 神 涵 養 及 び 体 力 増 進 に 貢 献 す る 。
- 2) J T A テ コ ン ド ー 愛 好 家 の 親 睦 を 目 的 と す る 。
- 3) 信 義 と 礼 儀 を 重 ん じ る 日 本 テ コ ン ド ー を 通 じ た 社 会 教 育 の 意 義 を 高 め る 。
- 4) 2 0 2 6 年 1 1 月 2 8 日 ( 土 ) 横 浜 武 道 館 開 催 第 3 7 回 全 日 本 F T 大 会 同 等 記 録 会 出 場 選 手 選 考 会

### 【 5 】 開 催 日 時

2 0 2 6 年 3 月 2 2 日 ( 日 )

1 0 時 3 0 分 開 始 選 手 集 合 ・ 受 付 ・ 計 量 1 0 : 0 0

当 日 の 日 程 9 : 0 0 審 査 受 験 者 受 付 開 始 ( 試 合 参 加 同 時 受 付 )

9 : 1 5 第 1 5 5 回 春 季 神 奈 川 横 浜 審 査 会 昇 段 審 査 及 び 昇 級 審 査 開 始

9 : 1 5 試 合 参 加 選 手 集 合 ・ 受 付 ・ 計 量

1 0 : 3 0 開 会 式 ・ 試 合 開 始

1 4 : 0 0 閉 会 式 ・ 表 彰 式

1 5 : 0 0 完 全 退 去

### 【 6 】 開 催 場 所

横 浜 武 道 館

神 奈 川 県 横 浜 市 中 区 翁 町 2 - 9 - 1 0 T E L ( 0 4 5 ) 2 2 6 - 2 1 0 0  
J R 「 関 内 駅 」 、 横 浜 市 営 地 下 鉄 「 伊 勢 佐 木 長 老 町 駅 」 注 意 無 料 駐 車 場 無 し

### 【 7 】 参 加 資 格

- ① J T A 有 級 者 ( 黄 帯 ・ 7 級 以 上 ) 、 有 段 者 。
- ② 健 康 ( 持 病 を 隠 し て い た 場 合 、 重 大 な 事 故 に つ な が り 、 か つ 保 険 も お り 不 良 ) で あり 、 か つ ス ポ ー ツ 安 全 保 険 ( 同 上 ) に 加 入 し て い る 者 。
- ③ 一 部 組 手 は 、 茶 帯 ~ 有 段 者 。
- 一 般 お よ び 大 学 生 は 、 J T A 黒 帯 道 衣 を 着 用 し な け れ ば な ら ぬ 。 貸 与 等 は 不 可 。
- 後 日 発 覚 し た 場 合 、 当 該 選 手 の 成 績 は 無 効 と し 、 表 彰 状 ・ メ ダ ル 等 を 返 却 さ せ る 。
- ④ 一 部 蹴 武 型 は 有 段 者 。 A 級 、 B 級 の 別 は 自 由 選 択 。 少 年 少 女 部 選 手 も 自 由 に 選 択 出 場 で き る 。
- ⑤ 二 部 組 手 は 、 イ ) J T A の 1 級 ・ 茶 帯 ~ 有 段 者  
ロ ) 過 去 、 1 年 以 内 の J T A 公 式 戦 で 入 賞 経 験 を 有 す る 4 級 の 有 級 者 。
- ⑥ 二 部 蹴 武 型 は 、 有 級 者 。 制 限 な し 。 少 年 少 女 部 選 手 も 出 場 で き る 。

⑦三部組手は、黄帯～茶帯。制限なし。中学生の有段者は挑戦できる。

⑧三部蹴武型は、優勝経験のない有級者に限る。

⑨少年少女部組手および型試合は、黄帯～茶帯。黒帯は一部少年部へ出場すること。

少年少女部は、事故及び怪我防止のため、ヘッドギア、スネサポーター、J T A公認胴防具、ファールカップ（男子のみ）を着用しなければならない。

## 【 8 】 試合種目・表彰

最優秀選手 1 名、神奈川県知事賞授与、  
トロフィー

注意 一部組手及び一部蹴武型の二種目で優勝（もしくは入賞）。該当者がいない場合もある。

### 一、組手試合

1 一部フルコンタクト・テコンドー組手試合（小中学生はライトコンタクトルール）

- |                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1) 軽量級（63未満）      | 優勝～3位：メダルと賞状 |
| 2) 中量級（63～73kg未満） | 同上           |
| 3) 重量級（73～90kg迄）  | 同上           |
| 4) 女子無差別級         | 同上           |
| 5) 小学生有段者無差別級     | 同上           |
| 6) 中学生有段者無差別級     | 同上           |

2 二部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1) 軽量級（63kg未満）      | 優勝～3位：メダルと賞状 |
| 2) 中量級（73kg未満級）     | 同上           |
| 3) 重量級（73kg以上90kg迄） | 同上           |
| 4) 女子無差別級（胴防具着用）    | 同上           |

3 三部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

- |                     |              |
|---------------------|--------------|
| 1) 軽量級（63kg未満）      | 優勝～3位：メダルと賞状 |
| 2) 中量級（73kg未満級）     | 同上           |
| 3) 重量級（73kg以上90kg迄） | 同上           |
| 4) 女子無差別級（胴防具着用）    | 同上           |

4 J T A 少年少女部

ライトコンタクト・テコンドー

少年少女部・新ルール組手（2025年施行）

- |                        |              |
|------------------------|--------------|
| 1) 少年部丙（小学校1～2年生）      | 優勝～3位：メダルと賞状 |
| 2) 少女部丙（小学校1～2年生）      | 同上           |
| 3) 少年部乙（小学校3～4年生）      | 同上           |
| 4) 少女部乙（小学校3～4年生）      | 同上           |
| 5) 少年部甲（小学校5～6年生）      | 同上           |
| 6) 少女部甲（小学校5～6年生）      | 同上           |
| 7) 中学生男子軽量級（身長と体重による）  | 同上           |
| 8) 中学生男子無差別級（身長と体重による） | 同上           |
| 9) 中学生女子無差別級           | 同上           |

注意 エントリー人数に応じて統合する場合があります保護者は主催者に一任することを予め同意して下さい

少年部・少女部組手の1回戦は、最もエントリー選手中、最も体重差が少ない選手と対戦予定。

ルールは一本勝ちを禁止しているライトコンタクト・テコンドー・ルールであり、

選手双方がルールを守っていれば事故が起こることはありません。

体重差と身長を考慮し、統合が合理的と認められる場合は主催者の判断により統合します。

たとえば（過去の事例）、少女部丙にエントリーした小2女子（体重23kg）が1名、

少女部乙にエントリーした小3女子（体重25kg）が1名の場合、

「小学生低学年女子」として統合しワンマッチを行います。

## 二、蹴武型試合（全種目男女混合）

### 1、一部蹴武の型試合

1) A級 優勝～3位：メダルと賞状

2) B級 同上

### 2、二部蹴武の型試合

優勝～3位：メダルと賞状

### 3、三部蹴武の型試合

同上

### 4、少年少女部

①小学生低学年（3年生以下。未就学者可） 優勝～3位：メダルと賞状

②小学生高学年（4年生～6年生） 同上

③中学生 同上

## 【9】試合ルール等

注意1 計量は1回のみとする。パスしない場合は失格とし参加費は返金しない。  
自己流の減量は極めて危険である。無理な減量は禁止。死亡事故がおこる。

注意2 すべての種目は、一定数のエントリーに達しない場合、統合する。

参加者（未成年者の場合は保護者）は、上記を予め同意しなければ試合にエントリーすることはできない。

中学生型と小学生高学年型、または小学生高学年型と小学生低学年型を統合する場合もある。

## 一、組手試合ルール

### 日本テコンドー協会試合ルールによる

注意 選手は本部ホームページを必ず一読

①一部 JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）

②二部、三部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

③JTAライトコンタクトテコンドー・ルールに基づく少年少女部特別ルール（新ルール）

## 2、試合時間、判定基準等

### 1) 試合時間

①一部・二部・三部 本戦2分 1R

延長戦2分（1R迄）。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

②中学生 本戦1分30秒 1R。

延長戦1分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

③少年少女部 本戦1分 1R。

延長戦1分（1R迄）。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2) 敵点2、又は注意6で「失格」とする。

3) 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

4) すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

5) 試合中、コンタクト・レンズがはずれても中断しない。万一、中断した場合、減点1とする。

### 2、その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。  
ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

## 二、蹴武の型・試合ルール

### 日本テコンドー協会試合ルールによる

注意 選手は本部ホームページを必ず一読

①一部A級 JTA A級蹴武型ルール

②一部B級および一部少年少女部 J T A B級蹴武型ルール

③その他 J T A C級蹴武型ルール

## 【10】大会出場締め切りと申込手続き

締切り 2026年3月12日 (必着)、

参加費用 組手試合のみ ￥4400

蹴武の型試合のみ ￥4400

組手&蹴武の型試合 ￥6600

を下記郵便口座へ振込み、

振込みを証明する控え(コピー可)を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。

なお、個々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

### 1、参加費振込先

〔口座番号〕 00280-2-40267

〔名義〕 神奈川県テコンドー連盟

### 2、申込書送付先

〒241-0801

横浜市旭区若葉台3-7-1202

神奈川県テコンドー大会事務局長 吉川真殿

## 【11】大会役員

大会会長 河 明生 (県連会長)

実行委員長 吉川 真 審判 武田敬之、趙 哲来、小川浩平

司会・吉川 真他 進行・津田 道 救護・西谷信一郎 賞状 吉川めぐみ

## 【12】注意事項

- ①試合参加のためには、所属クラブ長の許可(申請書にサイン)が必要です。
- ②電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。
- ③所属クラブ長に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。
- ④理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。
- ⑤試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。

### ⑥各種保険証の現物を持参して下さい。

骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、各クラブ長は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、

### ⑦契約している保険会社に問い合わせたところ

組手試合中の打撃の伴わない死亡事故・後遺障害・怪我等は保険が適用されません。

例1) 過呼吸症候群

例2) 要項には「健康であること」が参加絶対条件であるが、本人が持病を隠して参加し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合

例3) 極度の緊張で打撃を伴わず転倒し、死亡事故・後遺障害・各種怪我をした場合

命ほど大切なものではありません。組手試合参加絶対条件である健康か否かは日常の練習中、判明しているはずなので当該責任者は参加させないように指導して下さい。

### ⑧県立武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。

各支部は「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。

- ⑨ロッカールームや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。  
武道館および大会主催者は一切責任を負いません。

### **【 1 3 】 観 覧**

観覧は無料です。大会運営者の指示に従って下さい。

武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

### **【 1 4 】 J T A 試 合 法 一 自 然 災 害 ・ 地 震 、 台 風 等 に 伴 う 体 育 館 ・ 武 道 館 の 使 用 禁 止 の 場 合 の 処 置**

地震や台風等の自然災害で体育館・武道館の使用禁止・中止勧告が出た場合、  
参加費は返金できません。

# 第 3 7 回 神 奈 川 県 テ コ ン ド ー 選 手 権 大 会 参 加 申 込 書

大会会長 河 明生殿

私は、下記の事項を誓約します。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
- 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
- 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。  
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
- 四、私は、「テコンドーは、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異議を申し立てないことを誓います。
- 五、私は、自己の所属するクラブを通じて「スポーツ安全協会スポーツ安全保険」に加入しております。
- 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。  
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険と契約）  
死亡 1 千万、 後遺障害（失明など） 1 千万、 入院 1 日 6 千円、 通院 1 日 4 千円
- 七、J T A 試 合 法 一 自 然 災 害 ・ 台 風 等 に 伴 う 体 育 館 ・ 武 道 館 の 使 用 禁 止 の 場 合 の 処 置 も 同 意 し ま す 。
- 八、私は組手試合参加絶対条件の健康な体であることに虚偽はありません。万一、打撃の伴わない死亡事故・重度後遺障害・大怪我等により保険金が支払われなかったとしても大会主催者に対し民事上の異議を申し立てません。上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。  
上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所

(ふりがな)

氏名

印

保護者 住所

氏名

印 \* 1 8 歳 未 満 、 高 校 生 以 下 必 要

\* 記入漏れがある場合、失格となります。

所属クラブ名

指導者サイン

現級・段

年齢

歳

身長

C m

体重

K g

過去（最新）の大会成績

参加費振込証明添付

\* のり付けして下さい

出場種目（組手&型の2種目出場者は、1枚の申請書で2ヶ所に○をしてください）

- 一部組手 ① 軽量級 ② 中量級 ③ 重量級 ④ 女子無差別級 ⑤ 小学生無差別級 ⑥ 中学生無差別級
- 二部組手 ① 軽量級 ② 中量級 ③ 重量級 ④ 女子無差別級
- 三部組手 ① 軽量級 ② 中量級 ③ 重量級 ④ 女子無差別級
- 四部組手 ① 少年部丙 1 ~ 2 ② 少女部丙 1 ~ 2 ③ 少年部乙 3 ~ 4 ④ 少女部乙 3 ~ 4  
⑤ 少年部甲 5 ~ 6 ⑥ 少女部甲 5 ~ 6  
⑦ 中学生男子軽量級 ⑧ 中学生男子中量級 ⑨ 中学生女子
- 蹴武型 ① 一部 A 級 ② 一部 B 級 ③ 一部 少年少女  
④ 二部 ⑤ 三部 ⑥ 小学生高学年 ⑦ 中学生 ⑧ 小学生低学年以下